

～皆さんの声を市政に～

しましては研修を義務付け、指導方法の改善を図っているとありますが、ただ、一度研修を受けたからといってすぐベテランになるとは限りません。未熟な教師もおりませんが、一人ひとり最善の努力をしておりますのでご理解くださるようお願いいたします。

次に、塾通いについてですが、確かに塾に通っている子はたくさんいるようです。しかし、だからといってそれがすぐ指導がまずいからということにはならないのではないかと思います。塾に通うかどうかは保護者の考え方です。市（教育委員会）では学校の授業と子供たちのやる気さえあれば十分であると考えています。そこで、塾通いを奨励しておりません。塾に通わなくても成績の良い子はたくさんいるのも事実です。

以上、十分な回答になってはいないと思いますが、ご理解をお願いします。

◆学習塾、習字、珠算、ピアノ：今の子は大人より忙しいのではないのでしょうか。きつと友達と公園などで遊び回りたいだろうに。何（だれ）がこうさせているんでしょう。大館ではこれも都会よりもまだ少ないみたい

です。これは大館だけの問題ではないようですが、じっくり考えてみる必要がある気がします。

バス待合所の建設を

要望

学校前のバスの停留所に待合所を建てていただけないでしょうか。雨が降っているときなど子供がかわいそうです。

回答

バス停留所の待合所の設置については、地元負担で行っていたり、地元負担で行っていないことになっていきます。そのため他の地区で今までに設置されているところは、土地の確保、整地から建物の建設まですべて地元で行っています。

ただし、地元で土地を確保し、整地したところについては、年に二カ所ほど、バス会社でログハウスの風の建物を提供しています。もし、土地の確保ができ、整地までできる見込みがあれば、その建物を希望されるのであれば、市でもバス会社に要望するなどのお手伝いはしていきたいと思えます。せっかくのご要望に対し、このような回答しかできず申し訳ございませんが、ご理解いただきたいと思えます。

◆待合所のない停留所で、雨のと

きや炎天下で子供がバスを待つているのをみると気の毒ですよね。せめて学校の近くの停留所では地域の皆さんが協力して待合所を建ててあげたいものです。

特産品のPRを

提言

市で出す賞状に、秋田杉を利用したものを使ったら。また、公共施設の案内板（市役所などの課名を書いてある札など）などに曲げわっぱ製品を使ってPRしたら。

回答

秋田杉を利用した賞状を市内の業者が製作し、それを利用できるようにすればよいと思うのですが、技術的な課題、材料の確保及び一枚当たりのコストが高いことから販売量の確保などの関係で市内には製作している業者がありません。今回の提案は、市をPRするうえからも大変良いアイデアだと思いますが、以上のようなことからこれからの検討課題とさせていただきます。また、曲げわっぱを使った案内板等につきましては、現在福祉センターの係の表示板などに使用しています。これは市民からの評判も大変よいようですので、今後できる部分から、少しずつ広めてい



きたいと考えています。

◆総合福祉センター内の部屋名などの表示板には曲げわっぱが使われています。どこにでもあるような白いプラスチック板のものと比べれば感じがいいですし、ちょっととしたPRにもなりますよね。

◆HOT函は、市役所正面玄関と中央玄関に設置されています。また、郵送用として、料金受取人払いの「市長への手紙」を市内各公民館に置いてあります。市の仕事に關することで「:」をもっとこうしたら、「新しくこんなことをやって欲しい」など、日ごろ大館について皆さんが考えていることをお気軽にお寄せください。住所、氏名など連絡先が記入されているものについては、すべて市長が目を通し回答を差し上げます。建設的な意見をお待ちしています。